

日本共産党東住吉区委員会との協議等議事録（要旨）

東住吉区役所総務課

1 日 時 令和7年10月23日（木）午前10時00分～正午

2 場 所 302・303会議室（区役所3階）

3 団体名 日本共産党東住吉区委員会

4 協議等の趣旨 東住吉区への当面の重点施策・予算要望

5 出席者

（団体側）

代表者 他13人

（本市）

東住吉区役所 13人

6 議事

（1）避難所について【項目1（2）4⑤、⑩】

団体要望概要

- ・日本の避難所環境は国際的なスフィア基準に比べて遅れている。大和川の氾濫や南海トラフ地震がいつ起こるか分からない状況で、避難所の現状・対策はどうなっているのか。
- ・避難行動要支援者の個別避難計画作成などの進捗状況はどうなっているのか。

本市説明概要

- ・大阪市では避難所開設・運営ガイドラインを策定し、スフィア基準等を参考に避難所の整備や備蓄物資の拡充に努めており、男女のニーズの違いや性的マイノリティの方にも配慮した避難所運営が行われるよう、啓発活動や周知を行っている。また、市の基準では1人当たりの面積は1.6m²とスフィア基準に達していないが、備蓄物資の拡充など対応に努めている。
- ・区内の対象者は約2,800人。優先度の高い対象者から取り組んでいる。

（2）図書館の拡充について【項目1（4）30】

団体要望概要

- ・東住吉図書館は狭く蔵書も少ないため、子どもの絵本選びや親子の交流が難しく、

車椅子の利用者も十分閲覧する場所がない。改善すると言うが、現状の広さではできないのではないか。

- ・小・中学校の図書室は毎日開いているのか、司書が配置されているのか。子供たちが利用しやすい図書室であるように人員要求もしてほしい。

本市説明概要

- ・区役所の所管ではないため、所管局に要望を伝える。

(3) 旧矢田出張所について【項目1 (4) 34】

団体要望概要

- ・10年以上放置されている旧矢田出張所の所管、財産区分はどうなっているのか。
財産運用委員会には上げられているのか。

本市説明概要

- ・供用廃止後も区役所が管理している。現在、解体に向けた基本設計を行っており、令和8年度に解体工事に着手する予定。地域の防災拠点として活用を検討する未利用地として登録しているが、今後、地域の皆さんのご意見も伺いながら活用を検討していきたい。

(4) 小中学校の統廃合について【項目4 83】

団体要望概要

- ・小学校の統廃合を行った地域では、子どもの学習意欲や学習環境の低下、地域の活気の喪失や人口減少の声を聞く。子どもの少ない今の時代に、なぜわざわざ学校を統合して学校の数を減らし、児童生徒を詰め込むような政策をとるのか。
- ・学校選択制で学校間の競争をさせ、学校間格差をますます大きくさせている。まず学校選択制をなくして元に戻してほしい。
- ・防災や地域行事など学校を中心にして地域社会の活性化を進めていけており、学校の統廃合はやめてこのまま残してほしい。

本市説明概要

- ・現時点で学校再編整備計画案は作成していないが、よりよい教育環境を提供するために検討を進めているところ。
- ・地域の中核的な拠点として、防災拠点やコミュニティの拠点となっていることも踏まえ、統廃合を進める場合は、保護者、地域の皆さんへの丁寧な説明、ご意見の聴取を基に検討していく。

(5) 補聴器助成について【項目3 67 ③】

団体要望概要

- ・補聴器の公的補助について、大幅な増額と区役所での窓口設置、介護予防を条件としない純粋な助成事業にすることを要望する。あわせて4月以降の利用者数を教えてほしい。

本市説明概要

- ・介護予防の取組の一環として始まったもので、このような仕組みになっている。補助金の金額が足りないとの声も聞いているが、金額の根拠は区役所では分からぬ。区役所でもパンフレットを設置して周知しているが、申請は市に直接していただく必要がある。利用件数についてはまだ届いていない。

(6) 山坂公園のトイレ改修について【項目1 (3) 15】

団体要望概要

- ・使用禁止のまま放置されており、この要望書の回答も改修する予定がないとなっている。子どもも使用するので早急に整備することが基本ではないか。

本市説明概要

- ・区役所の所管ではないが、公園事務所には要望を伝えている。

(7) 赤バスについて【項目1 (5) 56 ④】

団体要望概要

- ・高齢化が進み、交通弱者のために赤バス・コミュニティバスの復活を強く要望する。オンデマンドバスは敬老バスが使えないなど高齢者には使いづらい。

本市説明概要

- ・赤バスは平成24年度末で撤退し、現在は民間事業者により自主運行されている。東住吉区でも社会実験としてオンデマンドバスの運行が開始されるが、区役所窓口でもガイドブック等を配布しているので利用していただきたい。

(8) 地域コミュニティについて【項目1 (4) 33】

団体要望概要

- ・町会に入らない人が増えており、担い手不足や高齢の役員の兼務も増えている。行事をする資金づくりにも町会は苦慮しており、地域のお金をできるだけ援助してほしい。

本市説明概要

- ・町会加入率の低下や担い手不足等は区役所としても深刻な状況と認識している。区においても町会加入促進アクションプランを策定し、広報に取り組むなど町会の方々と共に加入率の向上に取り組んでいる。また、地域活動協議会の補助金についても令和6年度から補助率が100%になり、今年度は補助金の増額をしている。

(9) 区民センターについて 【項目 1 (4) 28】

団体要望概要

- ・20 年近く前から要望が上がり、署名も提出されているが、いまだに建設されていない。早期の建設を要望する。

本市説明概要

- ・市会答弁でも市民局として引き続き検討となっている。平成 28 年当時に様々な観点から検討したが、実現は難しいとの一定の結論。一方で、区民ホールについては、音響、照明等が老朽化しているので、今後改修が必要と考えている。

(10) 田辺模擬原爆について 【項目 1 (4) 37、38、39】

団体要望概要

- ・田辺模擬原爆の事実を広く知らせるため、東住吉区役所が責任を持ってパンフレットの作成をしていただきたい。

本市説明概要

- ・区内の史跡や名所も含めた東住吉 100 物語を作成しているので活用していただきたい。模擬原爆だけでパンフレットを作ることは難しいが、区民の方に広く知っていただくためにできることは進めていきたい。

(11) 自衛隊への情報提供からの除外申出について 【項目 1 (4) 42】

団体要望概要

- ・除外申請の多い区は、窓口への用紙の設置や広報で周知している。東住吉区でも広報に載せるなど徹底して知らせてほしい。